

身近な子育て応援団



★子育て支援センター「すくすく」

子どもを自由に遊ばせながら、子ども同士、親同士が友達になったり、育児の不安や悩みを語り合ったり、情報交換する場です。（＊毎月のイベント情報は子育て情報誌「ういず」に掲載されています。市のHPからも閲覧可能。）

【開所日】月～土曜日 8時半～17時
【場 所・問い合わせ】
伊都文化会館入口西側（前原東2-1-25） 092-321-0464

＜すくすく広場＞ 午前：10時～12時 午後：13時～16時

＜すくすく子育て教室＞
火曜日：2歳児以上 水曜日：1歳児 木曜日：0歳児
いずれも月2回程度 10時～12時



★子育て支援 すまいる広場

育児中の親と子どもを対象とする「子育てサロン」です。ニュースポーツや遊戯、お楽しみ会など多彩な内容で毎月開催しています。

【日 時】第4木曜日 10時～12時
【場 所・問い合わせ】前原公民館（前原東2丁目2-5） 092-322-2481



★子育てサロン・チャオ

0歳からの親子が気軽に参加できる“親子のたまり場”。予約は必要ありません。

【日 時】第2月曜日 10時～12時 【場 所】筒井町公民館（前原西1-11-1）
【問い合わせ】090-8297-1294（今村）

★寺子屋まえばる

子ども達の自主性を育てることを目的にした事業。公民館で、科学実験教室を行ったり、夏休みの宿題を一緒に勉強するなど、学びのお手伝いをしています。

【日 時】年6回程度（詳細は公民館だよりでお知らせします）
【場 所・問い合わせ】前原公民館（前原東2-2-5） 092-322-2481

★保育所・幼稚園での子育て支援

保育園や幼稚園では、在宅で子育てしている方を対象にした教室や相談、園庭開放などを行っています。活動内容や日時などは各園にお問い合わせください。

- りんでん保育園（前原中央3-6-32） 092-323-3290
- アソカ幼稚園（前原東3-1-1） 092-322-2392
- 前原幼稚園（前原西4-5-25） 092-322-2676



糸島図書館（本館）

約9.4万冊の本を展示しており、絵本や児童書もたくさんあります。2階の児童フロアーには授乳室やたたみ敷きの「ねころびコーナー」「おはなしのへや」を整えており、絵本の読み聞かせなども行っています。



保育所での一時預かり

急用の時、保育所に入所していない子どもを一時預けることができます。

時間・料金などは市のHPを参照して、直接保育所にお問い合わせください。

糸島市ファミリー・サポート・センター（いとしまファミサポ）

子育ての援助をしてほしい人と子育ての援助をしたい人が会員となって、子どもの預かりなど、一時的な子育てを助け合う有償ボランティア事業です。

【問い合わせ】092-332-8717

病児・病後児保育施設「コアラ」

仕事などで保護者が昼間留守にする場合、病気の回復期、または病状の急変が認められない状況にあるお子さん（生後3か月～小学6年生まで）を一時預かりします。【問い合わせ】092-322-9720



近隣の直売所

●一番田舎

【場 所】泊1410-1
（糸島医師会病院近く）
【営業日時】8時～18時
毎週月曜定休日
【電 話】092-323-1140



●JA糸島産直市場 伊都菜彩

【場 所】波多江567
【営業日時】9時～18時
1月1日～3日定休日
【電 話】092-324-3131



●JF糸島 志摩の四季

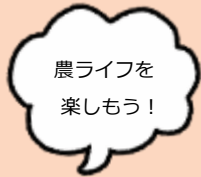
【場 所】志摩津和崎33-1
【営業日時】8時半～17時半
盆正月定休
【電 話】092-327-4033



近所で気軽に農業体験！



前原校区には、気軽に農業体験できるように小区画に区切った畑の貸し出し（市民農園）があります。手塩にかけた植物が育ち、実際に食べるまでの過程を通じて、農業の楽しさや感謝の気持ちを実感することができます。



●一番田舎ふれあいファーム農園（市民農園型）

直売所の一番田舎に併設し、広い駐車場もあります。有機野菜の作付指導なども行っています。

【場 所】泊1410-1他
【区画数】58区画（24㎡/区画）
【利用料】12,000円/年
【問い合わせ】092-323-1140

※市民農園型…利用者自らが種苗、肥料、農具などを用意し、栽培計画や耕作を行うもの。



市内を巡る暮らしに便利な交通MAP！

バス・鉄道などの市内公共交通機関の路線図、時刻表を掲載した「糸島市公共交通ガイド」を電子ブックで見ることができます！



地域のてびき〈前原校区〉 ＊令和2年1月作成

発 行：糸島市地域振興課 電 話：092-332-2062 E-mail：chiikishinko@city.itoshima.lg.jp

地域のてびき



前原（まえばる）校区



前原（まえばる）校区



基本情報

●最寄駅：JR筑前前原駅、糸島高校前駅

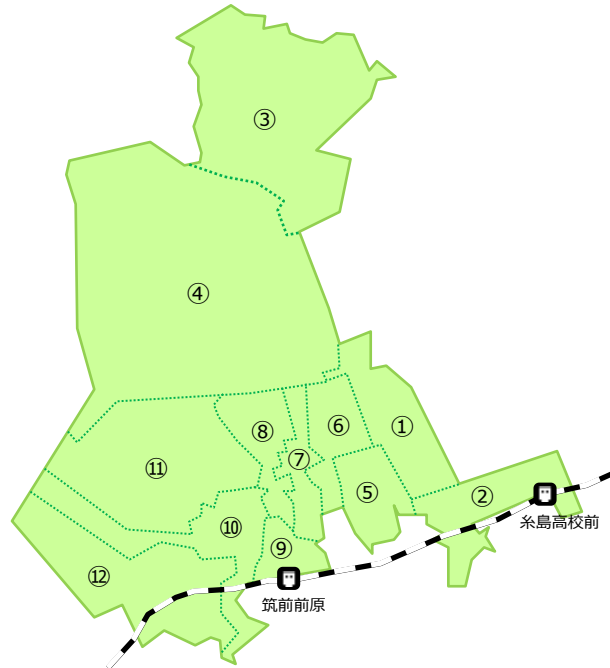
●人 口：11,874人

●世帯数：5,127世帯

●行政区名：①浦志西（うらしにし）
②浦志南（うらしみなみ） ③油比（ゆび） ④新田（しんでん）
⑤上町中央（かみまちちゅうおう） ⑥上新町（かみしんまち）
⑦前原東町（まえばるひがしまち） ⑧北本町（きたほんまち）
⑨南本町（みなみほんまち） ⑩前原西町（まえばるにしまち）
⑪北新地（きたしんち） ⑫筒井町（つついまち）

●小中学校：前原小学校 / 児童数705人・学級数27
前原西中学校 / 生徒数711人・学級数27

※人口・世帯数は令和元年11月末、小中学校の情報は令和元年5月1日現在



上 / 丸田公園 下 / 前原山笠

ここが前原校区の特長！

前原宿

（まえばるしゅく）がかつてあった前原校区。唐津街道が横断し、関所もあったため、行政機関や商店街など、糸島の中心として人が集まり、発展してきた地域です。最近新しいマンションが増えたこともあり、住民が増え続けており、人口も波多江校区に次いで2番目。古くて新しい、ぬくもりのある街です。

◆主要な公共施設の立地

糸島市役所をはじめ、伊都文化会館、伊都郷土美術館、子育て支援センター、図書館、消防本部、警察署などの公共施設が集中した地域です。休日夜間急患センターもあり、夜中でも診療を受けられるので安心です。

◆前原夏祭り・前原山笠

毎年7月24日と25日は、前原夏祭りが行われます。昼間は前原地域の9行政区がそれぞれみこしを出し、「オイサツ、オイサツ」の掛け声とともに、勢い水をあびて町内を駆け巡ります（前原山笠）。24日は火伏（ひぶせ）地蔵、25日は老松神社の祭礼として昭和10年代から続くお祭り、最近では九州大学の学生や留学生などの参加もあり、新たな交流が生まれています。

◆老松神社 追儼祭〈鬼すべ・うそ替え〉

「追儼祭（ついなさい）」は、毎年1月7日に行われる老松神社の祭礼です。厄年の男が鬼に扮し、町中の厄を集めて災厄を払い除きます。「鬼じゃ、鬼じゃ」と威勢よく町中を練り歩き、子どもたちは鬼に頭を撫でてもらいます（鬼すべ）。鷲（ウソ）が嘘（うそ）に通じることから、前年にあった災厄・凶事などを嘘とし、本年は吉となることを祈念して、木うそを新しいものと交換する「うそ替え」も行われます。

◆ぬくもり文化祭

毎年秋には「ぬくもり文化祭」が開催されます。会場となる前原小学校や前原公民館では、ステージ・バザー・展示等が行われ、最後は餅まきで盛り上がります。

◆スポーツ大会で地域交流

行政区対抗で行われるビーチボールバレー大会、ソフトボール大会、子ども球技大会等のスポーツ大会は毎年熱戦となり、見ている方も応援に力が入ります。日頃あまり面識のない住民とも交流でき、地域で生活している事を実感する楽しいイベントです。冬場には、東風校区と合同で2校区駅伝大会も開催され、他校区との交流も行っています。

◆丸田公園・丸田池公園

糸島市役所の東側にある丸田公園は、ブランコ・すべり台・シーソー等の遊具もあり、子ども連れに人気です。市役所北側の丸田池を囲む丸田池公園は、池に沿ってウォーキングコースがあり、のんびり散歩をしながら春は桜も楽しめます。1年を通してさまざまなイベントが開催されるほか、冬にはイルミネーションが点灯されます。

移住者の声

日常生活がしやすい地域だと思います。福岡市へも30分程度で行けますし、JR、高速バス、車などいろんな交通手段があって便利です。山笠に力を入れている地域で、子ども山笠に参加していい経験になっています。年1回、隣組での懇親会があり欠かさず出席しています。その他の行事は環境美化程度なので、それほど負担には思いませんし、地域の人とつながるのも楽しいです。可也山に沈む夕日は素敵ですよ。移住して10年経って、どんどん糸島が好きになりました。自分の住む地域をそんな風に思えるのはいいですね。

前原校区在住・40代女性

◆校区・行政区とは？

糸島市には小学校が16校、中学校が6校あり、小学校の通学範囲を「小学校区（校区）」といいます。また、市からの連絡文書の配布・回覧など市政の円滑な運営を図るため、市域を163の「行政区」に分けており、各行政区内では自治組織（自治会・町内会）が形成されています。主に小学校区・行政区単位で、お祭り、伝統文化の継承、清掃活動、安全パトロールなど、安心して住みよいまちづくりのため、様々な地域活動が自主的に取り組まれています。特に、大規模災害など、いざというときに頼りになる「地域のきずな」を大切にし、地域住民の連帯意識の向上に努めています。



◆自治組織に加入するには？



加入は、お住まいの地域の自治会長に申し出てください。お住まいの自治会長がご不明なときは、糸島市地域振興課（092-332-2062）までお問い合わせください。新しいまちでのコミュニケーションの第一歩として、住みよい地域づくりのために様々な活動を行っている「自治組織（自治会、町内会）」に加入しましょう！

※自治組織によって金額は異なりますが、地域交流活動や環境保全活動費等として、自治会費や入会費を納める必要があります。詳しくは自治会長へお問い合わせください。

商店街や駅周辺に新しい風

江戸時代から昭和まで、多くの商店が立ち並び、今でもその面影が残っている前原商店街。最近では古い建物を活用したレストランやギャラリーの他、セレクトショップ、コーヒーショップ、フラワーショップ、ブックカフェ等が次々オープン。アウトドアショップやゲストハウスなど、これまでなかった業態も現れたほか、ショートフィルムフェスティバルが開催されるなど、空き店舗が徐々に再生しています。また、糸島観光の活性化につなげようと、九州大学の地域活性化サークル「iTOP（アイトップ）」のメンバーが自動三輪車「トゥクトゥク」のレンタルに挑戦したり、ギャラリーの運営を行ったりと、前原に新しい風が吹き始めています。



前原の散歩に便利なマップ「前原歩帖」